

## えばらだい 江原台遺跡

— 印旛沼を臨む大集落 —

上席調査研究員 吉 林 昌 寿  
嘱託職員 竹 内 順 一

### 遺跡の立地と周辺の遺跡

江原台遺跡は佐倉市江原台2丁目36-1ほかに所在し、印旛沼と鹿島川の支谷によって形成された標高約25mの台地上に立地している。水田面との比高差は約20mである。

周辺の遺跡として縄文時代では北側に後期の<sup>と</sup>大集落である遠部台遺跡、南側に<sup>くろむのうち</sup>曲輪ノ内遺跡がある。また谷を挟んで早期の<sup>まのだい</sup>間野台貝塚がある。弥生時代から奈良・平安時代においては周辺に大きな集落は見られない。

### 調査の概要

今回は、平成14年6月から12月まで6,509㎡について本調査が行なわれた。

縄文時代中期末から後期初頭（約4,000年前）の住居跡12軒、土坑203基、弥生時代後期（約2,000年前）の住居跡3軒、奈良・平安時代（8世紀後半～10世紀前半）の住居跡55軒、掘立柱建物跡20棟、土坑9基、中近世土坑31基、火葬墓4基、小ピット175基、溝状遺構18条が検出された。

縄文時代の土坑は調査区AとBの北側に密集して検出された。また住居跡もその土坑群に隣接するかたちで検出された。土坑の直径は60cmから1mを越えるもの、深さは10cm程度のものから2m近いものまで様々であるが、大型のものを除きそれらの大半は墓坑と考えられる。それは土坑の覆土が自然堆積（流入土）ではなく、一度に埋められた状態であることや、穴の底から副葬品と考えられる遺物が出土したことなどからも推測される。主な出土遺物は、縄文土器や石棒、石皿、打製石斧、石鏃となる。

弥生時代後期の遺構は調査区の南側で検出された。竪穴住居跡は小判形を呈しており、住居の中央付近

には炉が設けられている。

奈良・平安時代の遺構は調査区のほぼ全域で検出された。ほとんどの住居跡は、北西方向にカマドが構築されている。住居の建て替えを示すカマドの作り替えが行われた住居跡も検出した。

掘立柱建物跡は<sup>ひきし</sup>庇を持つものも検出された。庇を持つ掘立柱建物跡は他とは異なり「寺院」といった機能が考えられる。

主な出土遺物は土師器・須恵器となるが、それ以外にも<sup>とうす</sup>刀子や<sup>てつぞく</sup>鉄鏃、<sup>どだま</sup>土玉、<sup>ぼうすいしや</sup>石製紡錘車なども出土した。土師器の坏には墨書が見られるものもあり「和」、「仁」、「堀」などがある。

24号住居跡からは、今回の調査で最も注目される<sup>わどうかいちん</sup>「和同開珎」が出土した。<sup>こうちやうじゆうにせん</sup>皇朝十二銭のなかで最も古いもので、初鑄年は708年である。県内でも十数枚しか出土例のない非常に珍しいものである。

### これまでの調査でわかったこと

江原台遺跡は過去の調査を含め500軒近い住居跡などが調査され、様々なことがわかってきた。

縄文時代の集落は、当初土坑群の外側に住居がある環状集落と考えられたが、今回の調査により、住居の周辺に土坑が多く作られ、それが群として環状に点在する集落が形成されたと考えられるに至った。

弥生時代の集落は台地の北部縁辺と南部に展開する2つのグループが確認でき、今回調査された住居跡などは南部のグループに属すると考えられる。

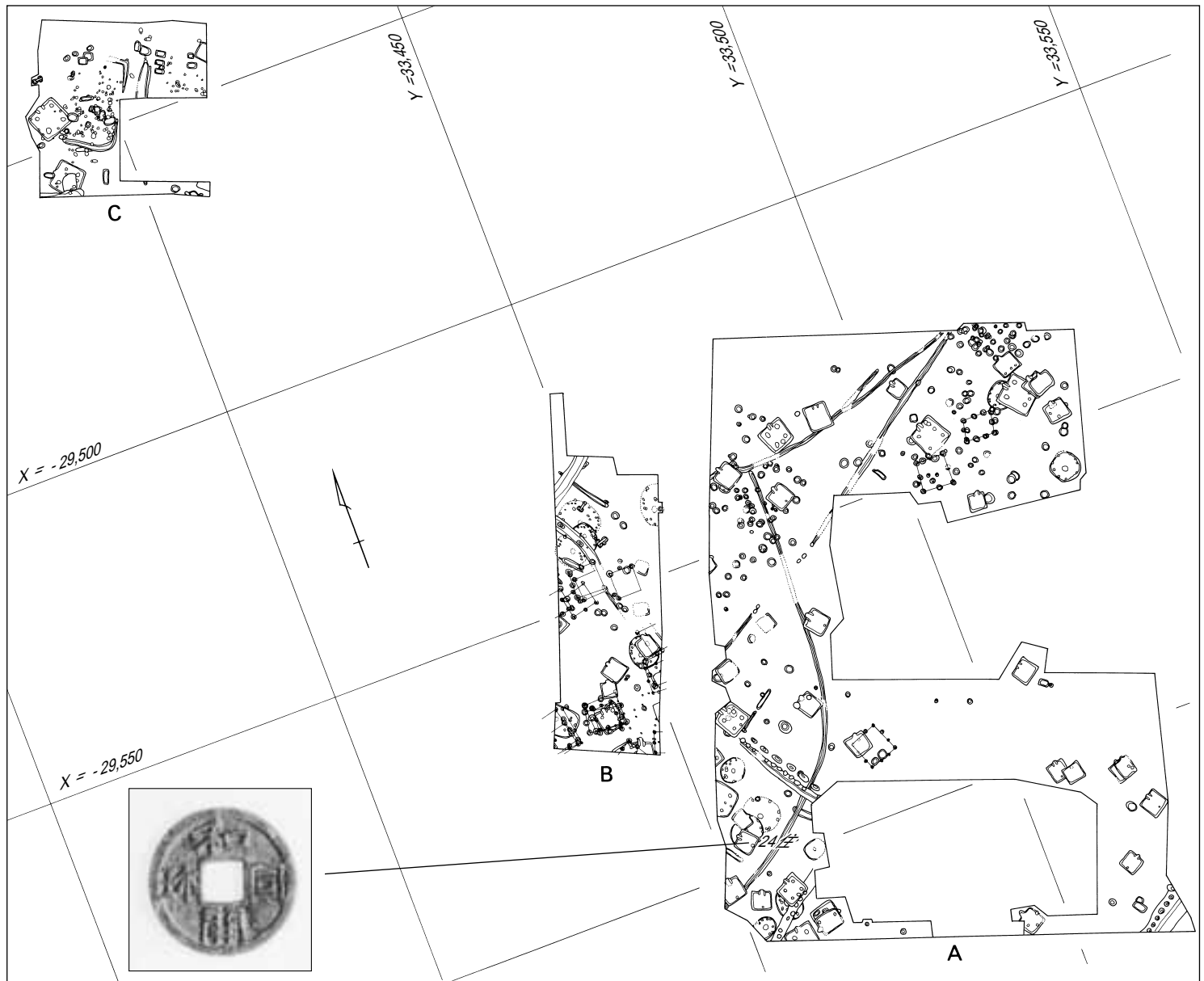
奈良・平安時代は台地の平坦面に広く展開し、住居跡、掘立柱建物跡が密集する部分とそうでない部分があることを明らかにすることが出来た。これらは主軸の方向からいくつかのグループとして捉えることができる。このことが時期の差によるものか

集団の差によるものかは詳細な検討が必要であろう。

また過去の調査において瓦塔<sup>がとう</sup>（三重の塔や五重塔を模した小塔）が出土していることや今回の調査で底を持つ掘立柱建物跡の検出したことによって、集落内に寺院が存在していた可能性が高まったと言える。

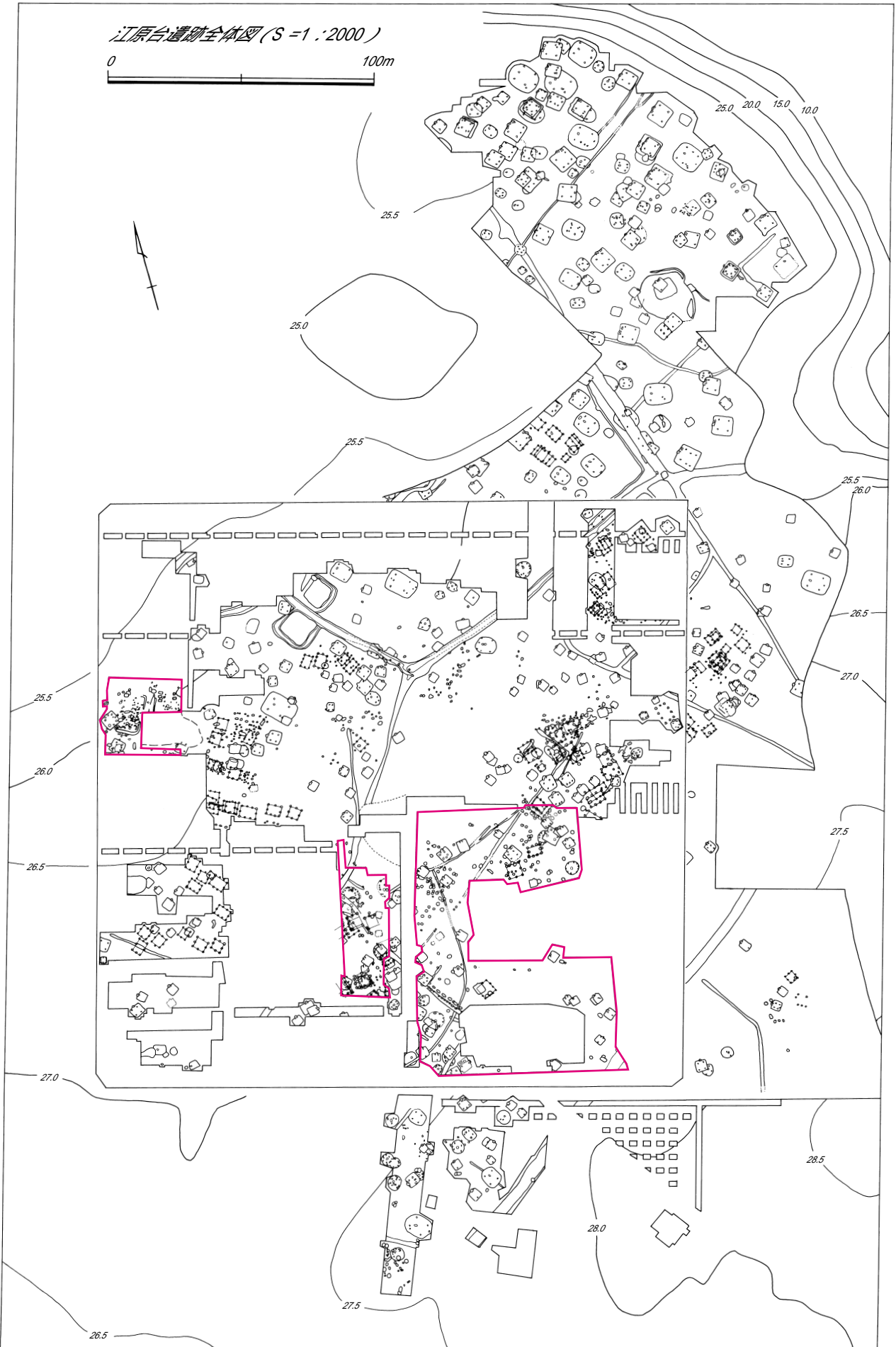
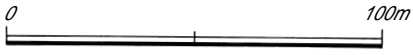
印旛沼南岸地域では江原台遺跡を除いて奈良・平安時代の大規模な集落は今のところ見つかっていない。印旛沼を望む水上交通網の拠点地でもあり、数多くの遺構が存在したことや、「和同開珎」や過去の調査において出土した皇朝十二銭の「神功開

宝」・「富寿神宝」といった中央行政機関との関係が強い特殊な遺物が出土していること、「寺院」といった文化的施設を集落内に持つ可能性が高いことなどを考えると、江原台遺跡はこの地域における拠点的な集落であったと言えるであろう。



江原台遺跡遺構配置図 (S=1 : 1000)

江原台遺跡全体図 (S=1:2000)

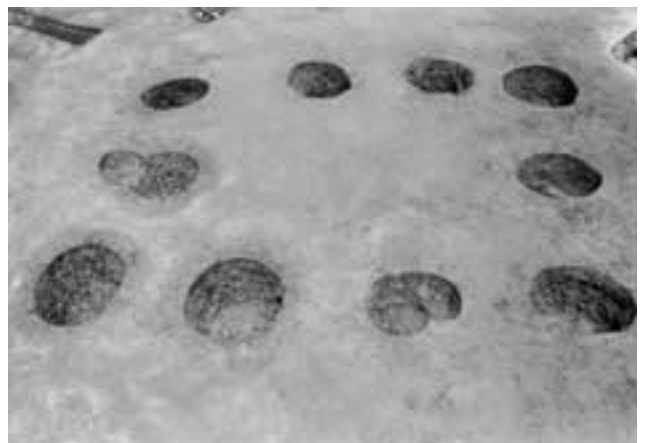




空から見た江原台遺跡



6号竪穴住居跡



2号掘立柱建物跡